



学校だより

園里っ子

須坂市立豊丘小学校
平成27年10月27日
文責：渋谷

須坂市 花のまちコンクール表彰

10月7日（水）に旧上高井郡役所で「第19回須坂花のまちづくりコンクール表彰式」があり、豊丘小学校は、中庭の花壇で「銅賞」を受賞しました。今の中庭の花壇は「夏の花」が片付いて、何も植わっていない状況ですが、いただいた受賞の看板だけが誇らしげに立っています。例年、この花壇を囲んで全校で輪になって写真撮影をするのが伝統になっていて、この花壇が表彰の対象になって大変うれしいかぎりです。緑化委員会の皆さんに感謝です。



学校の美しい～校長講話～

10月7日の校長講話では、「豊丘小学校の美しい」をテーマに、写真をスクリーンに映して紹介しました。毎日、学校で過ごしていれば当たり前になっている風景にも、よく見ると「美しい」と思える事が多いように思います。1枚1枚の写真でその美しい理由を確認しました。例えば、この2枚の写真



がその1つの例です。下駄箱に靴が1列に揃って整然と並んでいます。美しく思う理由は、「靴が揃っていること」ばかりではありません。靴のある下駄箱の1列以外は全て空いていて、この空いている所には何も無い。何も無いところが美しいのだと思います。つまり有る場所の物は整然としていて、無い場所のところには何も無いということが全体として美しい風景になっています。次に、9月初旬のグラウンドの写真です。運動会を前にして平らに整地が終わったグラウンドに、初めて規則正しい白線が引かれました。凜とした美しい景色の中央に、サッカーボールが1つ転がっていました。だれかが遊んで、そのままにしてしまったのでしょうか？美しい景色の中で、無いものがあるので、このサッカーボールだけ美しいとは言えないものになっている。そんな対比を子どもたちに見てもらいました。

丹精込めて育ててある昇降口の花も、教室の壁に整然と飾られている掲示物も「豊丘小の美しい」だと思います。

他にも、子ども達が、自分のため、友達のため、全校のために一所懸命に取り組んでいる美しい場面を見てもらいました。一生懸命に勉強する姿、友達と仲良く遊んでいる姿、一生懸命にお掃除をする姿などの写真です。これらは「豊丘小の美しい」だと思います。行動には、その子の気持ちが入っていて、その気持ちに触れるとき「美しさ」を感じます。

これからも「豊丘の美しい」を増やしていきたいものです。

10月の行事(校内マラソン大会 ふれあいまつり 音楽会)

10月はたくさんの行事がありました。校内マラソン大会では大勢の皆さんに沿道で応援をいただきました。子どもたちへの大きな励みになっています。そして、豊丘ふれあいまつりでは、音楽クラブの発表やミニマラソンなど、小学生の種目も取り入れていただいて、地域と一体となって活動できたことが大変良かったと思います。ミニマラソンは、全校の半数を超える児童が参加してくれたので盛り上がりました。子ども達への参加の声掛けありがとうございました。月末には校内音楽会がありますが、都合が付きましたらぜひご参観ください。

「共育」クローバープラン ～(1)本を読む～

長野県教育委員会は、平成14年度より「共育」クローバープランを提唱してきました。

これは (1) 本を読む

(2) 汗を流す

(3) あいさつ・声掛けをする

(4) スイッチを切る

の4つの地道な取組を、大人も子どもも教員も実践し、共に心を育むことを呼びかけています。そして、4つの実践を積み重ねる中で、周囲の人や地域とのつながりを深め、お互いに支えたり支えられたりしている自分を自覚し、集団や社会の一員として成長している自分を実感できることを願っています。

10月24日(土)に、「共育」クローバープランに関する実践の発表が長野県総合教育センター(塩尻市)であり、そのなかで、豊丘小学校の読書ボランティア「ティンカーベル」の活動について、本校のPTA副会長の中村さんが発表してくださいました。

平成15年度からずっと続いている「ティンカーベル」のメンバーは本年度は6名で、そのうち3名は本校の在籍児童の保護者の皆さんです。月曜日の朝の時間に学級に入って読み聞かせをしていただき、「読み聞かせスペシャル」の行事では例年、全校を対象に読み聞かせをしていただいています。

この「読み聞かせスペシャル」では、例年、図書委員会の児童も読み聞かせをしてくれます。日常的に、読み聞かせをしていただいている経験があるからこそ、子ども達も自分たちで読み聞かせができるようになります。

「本を読む」ことにより、心が豊かになり、そして人とのつながりも深くなります。改めて「ティンカーベル」の皆さんの活動に感謝です。

(右の写真は職員室前廊下の「共育」クローバープランのポスターです)

